

令和 8 年度 光鯨会本部 第 4 回幹事会 議事録	日時	令和 8 年 7 月 7 日（火） 18:30～
	場所	名古屋工業大学 24 号館 1 階 116 教室 対面 + Teams 開催
	記録者	宇佐美
出欠：（欠）夏目、加藤茂、岡、宇佐美、内藤、田中大、（欠）楠原、松永、田中康、浅野、T 田中俊、 成田、渡辺、神野、魚住、門田、小林、（欠）伊藤、T 山口、濱田、T 馬淵、石津、木田、 T 津田、T 中野、T 木下、T 位田、T 杵川、加藤竜 ※ T：Teams による出席者 （欠）：欠席者 ※敬称略		

I 議題

1. 光鯨会だより第 40 号の確認

- ・原稿の締切は 6 月末。一部未入稿あり。原稿について何かあれば魚住幹事に連絡を。
- ・外部委託（編集など）について、編集作業は魚住幹事、印刷はプリントパック、折込・発送はクイックスに外注する。8 月下旬に発送予定。
- ・配布される光鯨会だよりもカラー印刷
- ・外注先への納品は 8 月中旬の予定。

2. 光鯨会費納入案内の確認

- ・発送は事務局（中川事務員）から外注先に依頼。
- ・納入案内の原稿データは中川事務員から魚住幹事に共有してもらう。
- ・振込用紙は事務局で用意（印刷）。

3. 秋の見学会案内の確認

- ・発送作業（外部委託）は会費納入案内と同様。
- ・秋の見学会は 11/7(土)、美濃加茂の予定（ヤマザキマザック博物館など）。見学会の詳細は 7/22（水）の工業会支部連絡幹事会にて決定と思われるため、光鯨会だよりの発送（8 月中旬）に間に合う見込み。8 月幹事会にて確認。
- ・見学会案内の原稿は見学会担当幹事が（田中康幹事）が工業会名古屋支部資料をベースに作成（浅野幹事から提供）。

4. 光鯨会事務業務の見直しについて

- ・木田幹事から学生幹事の負担軽減について報告があった。
※開催通知・出欠確認、チームズの設定、弁当手配
⇒作業マニュアルを作成した。
⇒8 月も木田幹事が対応。9 月以降は幹事会運営担当で持ち回り予定。
- ・成田幹事から事務員負担の軽減について報告があった。
※会計、総会資料作成、名簿管理、会費対応など
⇒6/25 にワーキンググループメンバーにより中川事務員、水谷元事務員にヒアリングした。
⇒名簿の整備が最重要（数年かけて改善か）

- ⇒令和の卒業生の情報は、QRコードを渡して各自で入力してもらう方法。就職先が未記載。
- ⇒来年度は大学の就職担当から、さらに本部幹事が在籍する会社については所属社員の情報を中川事務員に提供するとよい
- ⇒来年度、就職先も記載するように学生にアナウンスすべき。卒業証書授与時に紙に記載してもらう、卒業式以前に研究室単位で集約とか、記載した人にはクオカードなどのお礼渡すとよいのでは。

※春の見学会・総会案内

- ⇒見学会・総会案内のはがきは1100部（会員約7000名）に郵送（返送は数十名）、メールは約2000名に送信、それ以外の約4000名はあて先不明。
- ⇒来年度はメールに移行する案内を入れるとよいのではないかな。
- ⇒返送してきた人にのみ郵送するとよいのでは。はがき郵送者のうち、会費を納入している人には引き続き郵送した方がよい。
- ⇒大学が提供する終身アドレスは使用されていないと思われる。
- ⇒会社ごとに記載してもらう情報はフォーマットを用意（必須項目：氏名、メールアドレス、会社名、支店名、卒業年、修了年など）（任意項目：電話番号、自宅住所、会社住所など）。集約は本部幹事、関東支部・関西支部には加藤幹事長から協力依頼。
- ⇒成田幹事が中川事務員と調整し、フォーマットを作成する。
- ・（幹事長）できることから外注化。名簿情報確認書も守秘義務を課して外注化してもよい。名簿整備をしたうえで発送業務の電子化をめざしたい（数年かけて）。
- ⇒名簿システムの課題：外部に作成してもらっているのでは、今後困るのでは。（クラウド上のサービスを活用した方がよいかも）

Ⅱ. その他

1. 光鯨会全国大会について

- ・11/21(土)（評議員会・総会でアナウンス済み）もしくは11/14(土)（工大祭に合わせる）。
- ・全国大会は単独で開催（総会とは別）、内容等は小野会長・夏日本部長と相談する（予算は10万円）。
- ・案内の発送は8月下旬を目途とする。
- ・来年度の120周年記念イベントの内容も踏まえる。（120周年は外部PRするものとしたい）
- ・上記を踏まえると、軽い・楽しめる・体験型の企画案を検討する。
- ⇒中川運河クルーズで成立するか検討する（懇親会も含む）。（小林幹事）
 - ※乗船料1200円（ガーデンふ頭⇒ささしまライブ） 団体料金1割引き
 - ※最大54名（貸切できるか?）、懇親会は19時までに終了を目途
- ⇒学内の企画だと妙案がないが、いくつかの研究室の開放はできそう。
- ⇒日程は工大祭（11/14）と合わせる？名古屋開催ならではの「おもてなし」となる。
- ⇒懇親会会場は学外でも可ではないか。
- ・前回の全国大会名古屋開催（2017）については、NITECHホール見学、ホームカミングデー（大学で研究室公開など）と合わせた（約30名の参加）。

- ・2024年の関東支部開催ではエクスカーション23名、総会懇親会52名の参加。

2. OB・OG交流会の開催について

- ・日程：10月20日（火）16：20～
※建築施工学（学部3年生）の講義（火曜日 14：40～16：10）の後
⇒3年生の就職希望者だと面接が始まっているころ。
⇒就活前の学生は若手が良いかも。
⇒就活中の学生は採用者の目線や仕事内容を知りたいのでは（5～10年目の先輩がよいのではないか）。
- ・学生への周知方法
⇒10/13の講義終わり際に幹事長・副幹事長がアピールしに行く。
⇒チラシ、パワポなどを作成する。
- ・登壇者の人選（5名程度）：設計、施工、ハウスメーカー、インフラ、行政など
⇒行政：愛知県（R3卒アジア大会担当などが候補）
⇒設計：中建設計（3年目？）
⇒施工：前田建設工業（6年目？）
⇒ハウスメーカー：トヨタホーム（探してもらう）
⇒インフラ：中部電力（探してもらう）
- ・懇親会は濱田先生が予約（工業会への補助金申請は中川事務員）
⇒講演会会場からの移動は少ない方がよい。
⇒（会場）ラウンジは30～40名程度、特別感あり。

3. 光鯨会120周年事業検討の進め方について

- ・検討費予算10万円は会議で使用するイメージ。
- ・今後、検討ワーキングを立ち上げるのでベテラン幹事の参加もよろしく。小野会長も参加する予定。次回の幹事会で検討する。

4. 暑気払いについて

- ・8月幹事会（8月4日（火））開催後、暑気払いを実施する。弁当なしとする。

【次回幹事会の日程】

令和8年8月4日（火） 午後6時30分～

於 名古屋工業大学 24号館 1階 116教室

- （内容案）
- ・光鯨会だより第40号の確認
 - ・光鯨会費納入案内の確認
 - ・秋の見学会案内の確認
 - ・光鯨会事務業務の見直しについて
 - ・光鯨会全国大会について
 - ・OBOG交流会について
 - ・120周年記念事業の検討について 他

以上 文中敬称略